プーリカバー（組付品）の交換方法

No.201904-J-00

対象機種
NSD-340
NRD-340 *
NRD-13R *
NSD-13R *

＊=生産終了機種

交換部品

ASO-NR-2601-B	カバー（組付品）

2019年4月頃より、部品共用のためプーリカバー組付け品にカバー（防塵用）が付属となりました。
互換性は確認済みです。2019年4月頃以前の製品と取付方法が若干異なりますのでご了承ください。

必ず電源を切ってから作業を行ってください

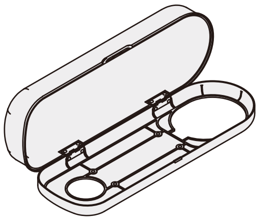
お客様の工場環境、お使いの機械の状態等により、この手順書があてはまらない場合があります、修理は自己責任でお願いします。
一般的な工具を使った交換方法です、一部スマートではない手法が記載してありますが、何卒ご了承ください。
一通り手順書を読んでから作業にとりかかってください。安全第一で作業を行ってください、よろしくお願いします。

プーリカバー（組付品）交換の流れ

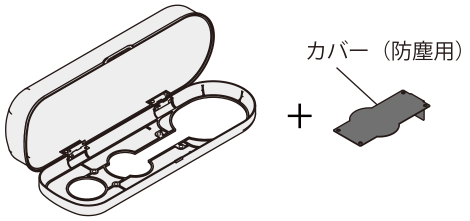
プーリカバーを保守部品として取り寄せると、プーリカバー組付け品とカバー（防塵用）がセットで発送されます。お使いの機械と異なる場合がありますが、互換性は確認済みです。

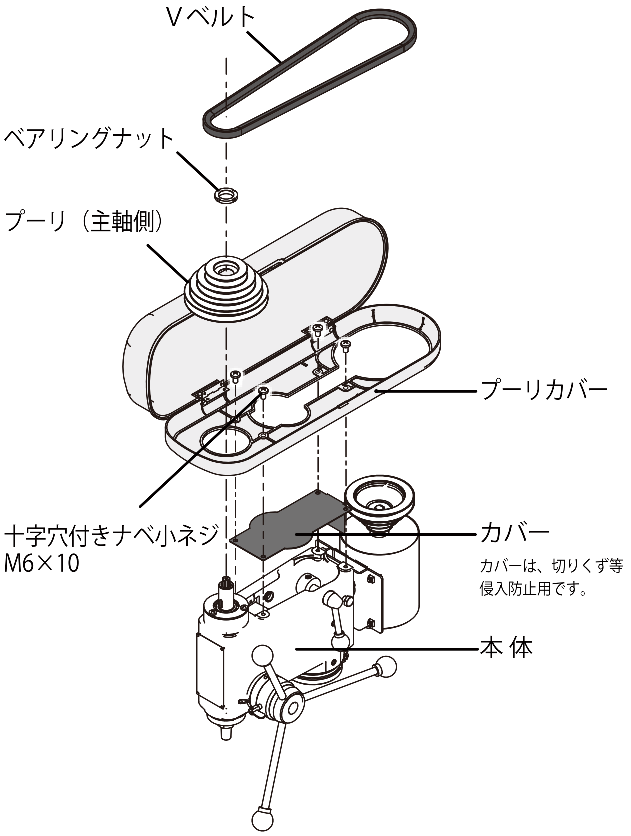
カバーは切りくず等の防護用ですので、必ず取り付けてください。

2019 年 4 月以前
プーリカバー組付け品



2019 年 4 月以降
プーリカバー組付け品＋カバー（防塵用）





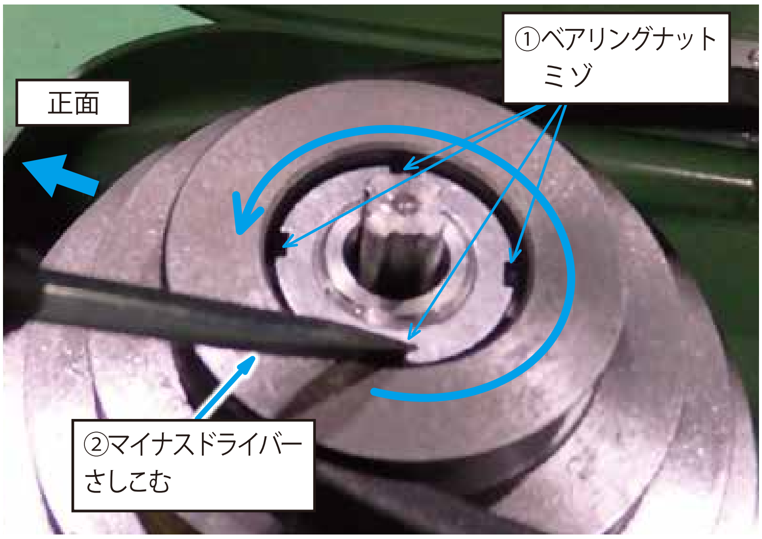
1-1	ベアリングナットをはずす	P2
1-2	〃	P2
1-3	〃	P2
2	V ベルトをはずす	P3
3	主軸側プーリをはずす	P3
4	ねじ・プーリカバーをはずす	P3
5	本体にカバーをかぶせる	P4
6	プーリカバーをとりつける	P4
7	プーリ・ベアリングナット・V ベルトをつける	P4
8	ベアリングナットをしめる	P5
9	電源を入れる、動作確認を行う	P5

1－1　ベアリングナットをはずす　工具：マイナスドライバー , プラスチックハンマー

Ｖベルトとモータ側プーリをおさえる

プーリが動かないように固定して、ベアリングナットをはずします

1－2　ベアリングナットをはずす　工具：マイナスドライバー , プラスチックハンマー



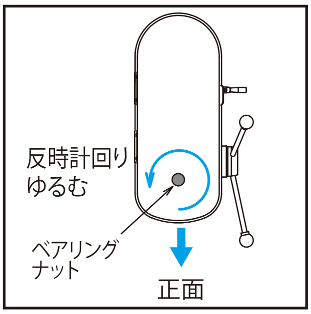
①マイナスドライバーをベアリングナットのミゾにさしこむ

ミゾは4か所あります、作業がしやすい位置のミゾにドライバーをさしこんでください

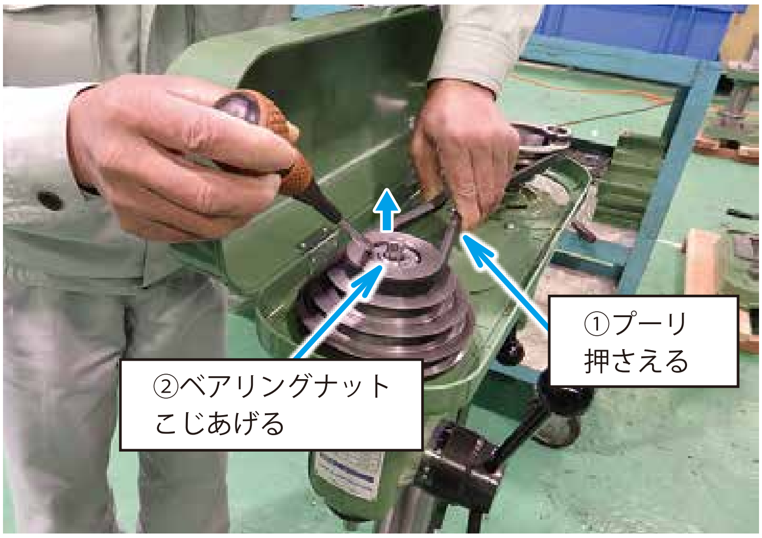
②マイナスドライバーをハンマーでたたいてベアリングナットをゆるめる

図の方向にまわしてください

上から見た図



1－3　ベアリングナットをはずす　工具：マイナスドライバーなど



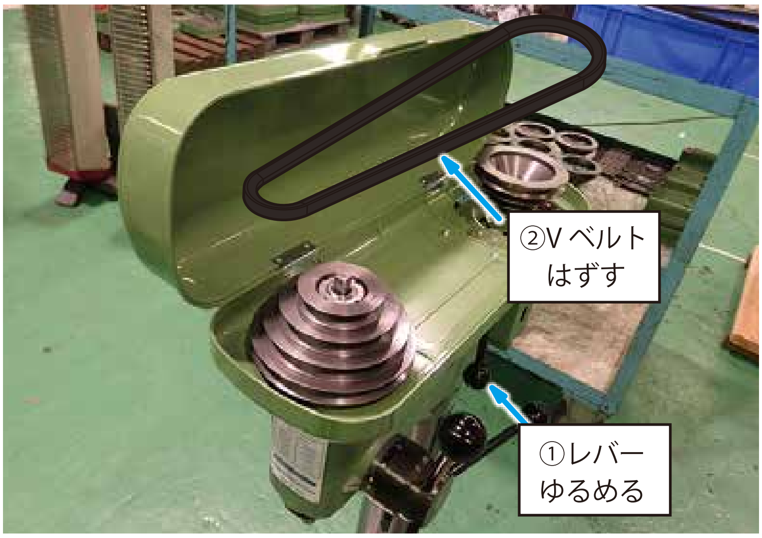
①プーリを手でおさえる

②工具を使って、ベアリングナットをこじあげ手でぬきとる

お手持ちの工具でこじあげて、もちあがったら手でぬきとってください

ベアリングナットに多少のキズがつきますが、機能に影響はありません

2　Vベルトをはずす



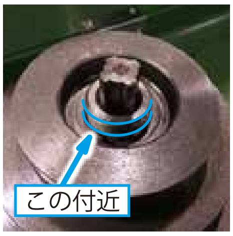
①シフトレバーをうごかしてVベルトをゆるめる
（シフトレバーは取扱説明書で確認してください）

②Vベルトをはずす

Vベルト

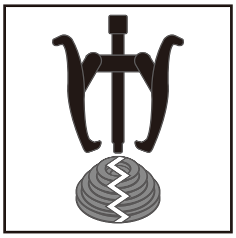
3　主軸側プーリをはずす

主軸側プーリをはずす



はずれにくい場合は
浸透性潤滑材等を、シャフト外側と
キー付近に浸透させる

ある程度なじませてからはずす

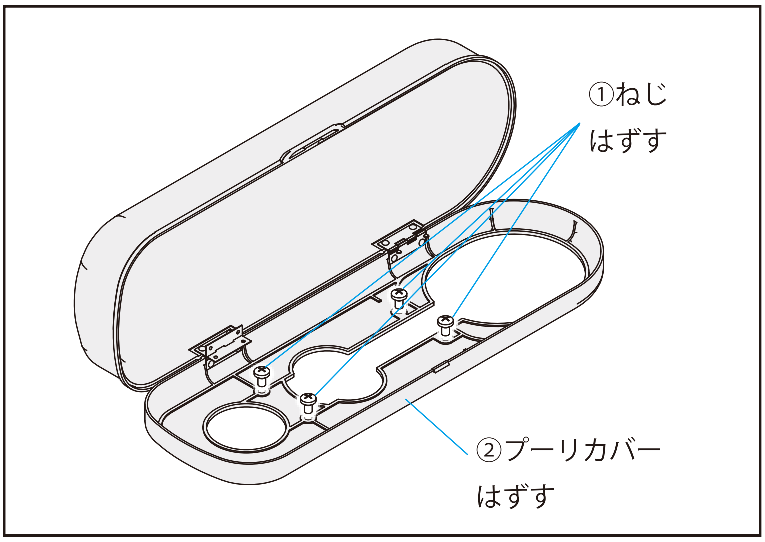


注意

**プーリ抜きを使う場合は
無理に引っ張り上げない**

プーリが割れる場合があります

4　ねじ・プーリカバーをはずす　　工具：プラスドライバー

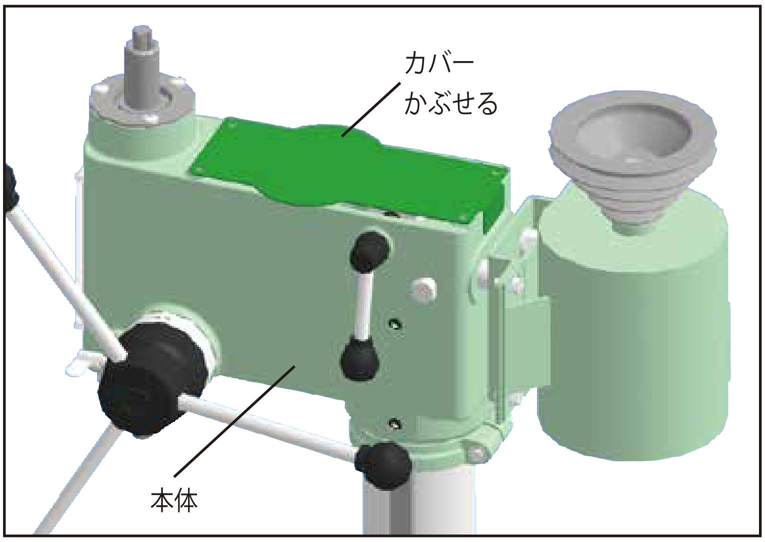


①ドライバーで、ねじ（4箇所）をはずす

②プーリカバーをはずす

プーリカバーをはずした状態

5 本体にカバーをかぶせる



本体に、カバーをかぶせる

本体うしろの角
外側にかぶせます

6 プーリカバーをとりつける

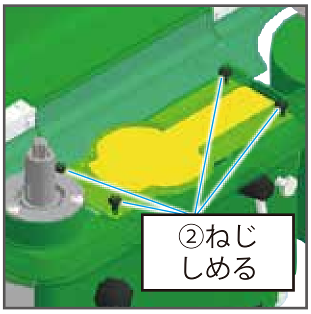
①新しいプーリカバーをつける

②本体・カバー・プーリカバーを
ねじ(4箇所)で共締めする

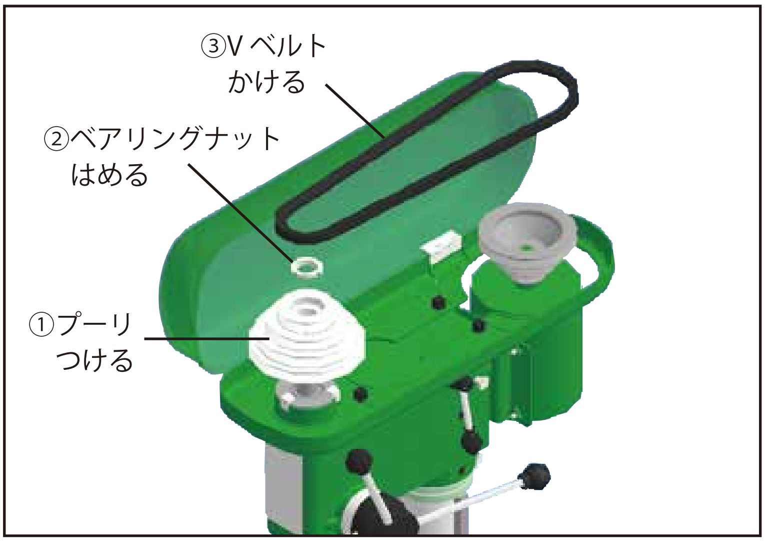
⚠ 注意

ねじを強く
しめすぎないこと

カバーが割れます



7 プーリ・ベアリングナット・Vベルトをつける



①プーリを取り付ける

②ベアリングナットをはめる

③Vベルトをかける

8 ベアリングナットをしめる

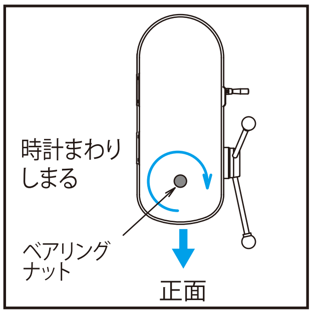
工具：マイナスドライバー , プラスチックハンマー

①Vベルト、プーリをおさえる

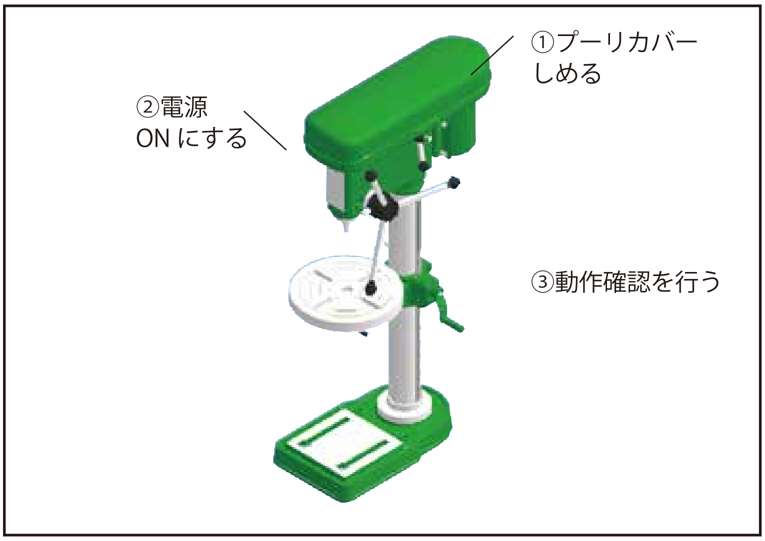
②ベアリングナットのミゾにマイナスドライバーをさしこむ

図の向きに回るように、ドライバーをさしこんでください

③マイナスドライバーをハンマーでたたいてベアリングナットをしめる



9 動作確認



①プーリカバーをひずみのないようにしっかりしめる

②電源をONにする

③動作確認をおこなう

交換作業完了です
お疲れさまでした